



平高の魅力や話題を発信します 【問い合わせ先】 平館高 ☎ 74-2610 HP : <http://www2.iwate-ed.jp/tar-h/>

卒業式を挙行

◆感謝を胸に未来へ巣立つ

令和2年度平館高校卒業式は3月1日、同高体育館で行われ、卒業生69人がそれぞれの思い描く未来に向けて母校を巣立ちました。

谷藤節雄校長は式辞で「未来の予測が困難で先が見えない時代だからこそ、自分で情報を収集し、自分で考え判断しながら、自分の言葉で表現することが大切」と激励。田村正彦市長は「市で開催する2年後の成人式でもう一段成長した姿を見せてほしい」と温かい言葉で祝福しました。卒業



紫根染のコサージュが胸を飾る

生代表の遠藤朱梨^{あかり}さんは、答辞の中で家族に対し「辛く当たって傷つけてしまったこともあったけれど、家族の温かな支えがあったからこそ、ここまですることができた」と感謝を述べました。

新型コロナの影響で、昨年に引き続き在校生は不参加。家族などの参加数を制限しての式は常に温かな雰囲気には包まれていました。

◆3月5日現在の進路状況 ※進学合格者数は延べ人数

進学決定率、就職内定率共に、100%を達成しました。進学先は、岩手県立大や岩手保健医療大、盛岡大短期大学部、菜園調理専門学校、県立産業技術短期大学校などで、市内企業への就職者数は16人です。

進学・就職状況	合格・内定数
4年制大学	5
短大	4
専門学校	19
大学校	4
就職(全て県内)	39

平高 LIFE

平高生活を送る生徒を紹介!



家庭研究部
工藤 永美華さん
(2年:東京都世田谷区立弦巻中出身)



山田高との復興交流スクールで山田町のホストタウンであるオランダの料理を作る工藤さん(写真中央左)

★平高に入学した理由

昨春、東京都世田谷区から父の実家がある八幡平市に引っ越し、平高に入学しました。通学の利便性の良さから家族に勧められたこと、縫製や調理の技術を学べる家政科学科があることが入学の決め手でした。東京の学校と比べ、部活動が盛んで驚きました。

★平高の魅力は?

学校全体が盛り上がる体育祭などの行事や学校生活の楽しさが魅力です。個性的で面白い友人や先生が多く、笑いが絶えない毎日です。スキー

授業は寒いですが、レベル分けされた授業内容はとても充実しており、来年が待ち遠しいです。

★挑戦していること

積極的に家庭クラブの活動に参加しています。入学前は縫製などの経験はありませんでしたが、引っ越しを機に新しいことに挑戦したくて、頑張っています。

★将来の夢は?

エンターテインメント関係の仕事に就くのが夢です。被服の知識や縫製技術を高め、演劇の衣装製作などを作りたいです。